

**エコキャップ
リサイクル活動**

「小さなキャップでも分けければ資源！地球に愛を！プロジェクト」運営委員会で実施しているこの活動も今年で8年目となります。

青年主役の成人式

町の成人式は、19歳から21歳の町内3中学校の卒業生(青年委員)と、7地域公民館長、中央公民館長で構成された「成人式運営委員会」により運営されています。運営委員会では「自分たちが主役の成人式」を創り上げるため、青年委員が昨年7月から会議を重ね、さまざまな意見を出し合い、準備を進めてきました。当日の受付、アトラクションや式典の司会・進行等の運営にも当たっています。

アトラクション

今村大哉さんと清水理沙さんの進行で行われたアトラクション。運営委員が作ったスライドショーがホールスクリーンに映し出されると、会場からは大きな歓声があがりました。懐かしい写真や恩師からのビデオメッセージで、小中学生時代を振り返りました。また、今年には県立川の博物館が開館20周年を迎えたことから、マス

記念撮影

晴れ着に身を包んだ新成人の皆さんは、地区ごとに記念撮影を行いました。写真は、文字入れされた後、町からの記念品として新成人の皆さんに郵送されます。さらに、今年には寄居産の木材を使用した写真立ても記念品として贈られました。

式典

アトラクションに続いて式典が行われました。司会進行は、新船美佳さんと落合千紘さん。厳かな雰囲気の中、心に残る式典となりました。今年の成人の誓いでは、黒瀬和希さんと高橋建介さんが、新成人としての決意や夢を発表

コットキャラクターのカワシロウも新成人として式に参加。アトラクションにも参加し、会場を大いに盛り上げました。

Coming-of-age ceremony Slideshow

一生の思い出、寄居町での成人式をスライドショーでどうぞ。




▶今村さん(写真左)の親友として紹介されたカワシロウ(写真中央)。清水さん(写真左)とのやりとりで会場を盛り上げました。



▶黒瀬和希さん



▶高橋建介さん



▲新船美佳さん(写真左)と落合千紘さん(写真右)

397人が新成人に！

町では、1月7日に中央公民館で成人式を開催しました。引き締まるような冷たい空気の中、会場には同級生や恩師との久々の再会に喜ぶ新成人たちの笑顔があふれていました。今年、寄居町で成人を迎えたのは397人。式には311人が出席し、成人としての新たな一歩を踏み出しました。



ヨリイで ハタチ



祝成人

た。8月から中央公民館ほか6カ所に回収箱を設置し、皆さんの協力により合計10万620個のキャップが集まりました。ご提供いただいたエコキャップは再生プラスチック原料としてリサイクルし、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に充てられます。



し、会場の新成人たちも緊張した面持ちで聞き入っていました。